

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム コスモス 今川

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 12 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が固定化し、意見や要望があまり提案されていないので、参加委員を増員し、意見や要望を提案して貰い、ホーム運営に反映させていく。	地域で活動している有識者や知見者、複数の民生委員に参加を募り、ホームの運営が反映していくことと、参加委員が、知識や情報を得て、参加することに意義のある会議に取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	地域の行事やホームの行事に相互に参加して、地域交流を図っているが、日常的な地域交流はなかなか出来ていないので、ホームの職員の特技を生かし教室を開き、地域の方と今以上の信頼関係を築いていく。	創作活動がプロのように上手な職員がいるので、作品作りや、料理教室等をホームで利用者も一緒に行い、地域の方と楽しいひと時を過ごし、新しい交流を始めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。